

燃やすごみの出し方

週2回
収集

ごみステーションに出します

どうしても資源にならないものだけを指定袋に入れてごみステーションに出す。



生ごみ

(よく水を切る。)

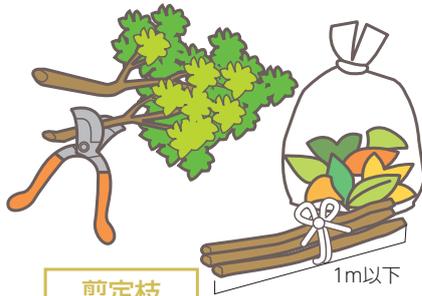


紙おむつ

(汚物は取り除く。)



革製品



剪定枝

(指定袋に入る長さに切る。大量もしくは袋に入らない場合は1m以下に切って直接三の倉センターへ持ち込む。15cm以上の太さの幹は30cm以下に切る。)



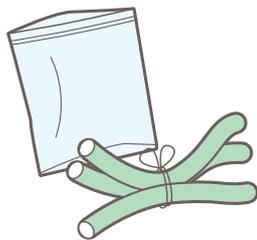
プラスチック製品

(中身入りの容器類は、収集時に中身が飛び散ることがあるので、必ず中身を空にして出す。)

※ごみ袋の口は、必ず縛ってください。



(ごみがはみ出したごみ袋、ごみ袋を両側からかぶせたごみ袋は収集しません。)

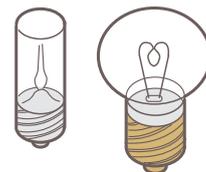


ビニール製品

ビニールホース
(1m以下に切る。)



資源にならない
紙類



電球、豆電球、グローランプ

(蛍光管は、特別収集(P.8参照)に出す。
※電球型蛍光管も特別収集に出す。
※LED(電球型・蛍光灯型)は破砕ごみ(P.11参照)に出す。)

ごみ減量 ワンポイント



- 生ごみや落ち葉などは、できるだけ堆肥化するなどしましょう。(補助制度あり P.16 参照)
- 容器包装のごみが出ない商品を選び購入しましょう。(お酒などは紙パックではなく一升ビンで)
- 菓子箱などや包装紙も貴重な資源です。「雑誌類・ざつ紙類」で出してください。

